

オートカラーアワード2024 開催概要



AUTO
COLOR
AWARDS

2024年12月13日・14日

主催：一般社団法人 日本流行色協会 Auto Color Awards2024

目次

オートカラーアワード2024 応募要項

開催概要	P3
開催趣旨	P4
スケジュール	P5
委員一覧	P6
組織図	P7
審査委員	P8
審査方法	P9
応募要項	P10
広報・PR	P11

名称	AUTO COLOR AWARDS 2024 (オートカラーアワード2024)
開催	2024年12月13日(金)～14日(土)
会場	東京国際交流会館 プラザ平成 〒135-8630 東京都江東区青海2-2-1 TEL:03-5564-3030
主催	一般社団法人日本流行色協会
協賛 (昨年実績)	長瀬産業株式会社/DIC株式会社/東レ株式会社ウルトラエード事業部/大日精化工業株式会社/アキレス株式会社/株式会社オリジン/スズキ株式会社/ダイハツ工業株式会社/河西工業株式会社/大洋交易株式会社/トーヨーカラー株式会社/東洋アルミニウム株式会社/日本ペイント・オートモーティブコーティングス株式会社/山本通産株式会社
後援 (昨年実績)	国土交通省、日本商工会議所、東京商工会議所、公益社団法人日本インダストリアルデザイン協会、一般社団法人日本インテリア協会、公益財団法人日本デザイン振興会、一般社団法人日本自動車工業会、日本自動車輸入組合、一般社団法人日本テキスタイルデザイン協会、一般社団法人日本塗料工業会、一般社団法人日本自動車販売協会連合会
協力	カワサキモーターズ株式会社、スズキ株式会社、株式会社SUBARU、ダイハツ工業株式会社、トヨタ自動車株式会社、日産自動車株式会社、株式会社本田技術研究所、マツダ株式会社、三菱自動車工業株式会社、ヤマハ発動機株式会社、ヤンマーホールディングス株式会社
運営	一般社団法人日本流行色協会 オートカラーアワード2024運営委員会
参加者	企業で商品開発やカラーデザイン開発に携わる方、カラーやデザインに関心のある一般の方・学生、マスコミ
賞の種類	グランプリ ※特別賞を設ける場合がある。
	 
募集対象	2023年12月14日～2024年12月末日までに、一般消費者が購入(リース)できる旨を発表している、日本国内市場に向けて販売されるモビリティのカラーデザイン

Good Color For Good Car いい車は色が美しい

豊かで情感に富んだ色彩は、何も芸術品だけに存在するものではありません。歴史と伝統に育まれた社会文化を持つ国は、芸術だけではなく、さまざまな商品にも情感に富んだ優れた色彩を生み出すことができるものです。色彩の持つ豊かさとは、いわば、その国が持つ社会文化の豊かさそのものと言えます。

オートカラーアワードとは

モビリティのカラーデザインの企画力や、形との調和を含む、内外装すべてのカラーデザインの美しさを評価する顕彰制度で、1998年から始まり今年で26回目を迎えます。

モビリティのカラーデザインは、CMFG（カラー、マテリアル、フィニッシュ、グラフィック）、ライフスタイル、安全性など様々な分野を視野に入れプロダクトデザイン業界の最新技術を開拓し、デザイン開発をおこなっており、社会環境、経済、他の業界のデザインに対しても大きな影響力を持ちます。

このようなモビリティのカラーデザインの中で、今年最も魅力的なモビリティのカラーデザインを表彰し、その考え方や成果を他業界や社会とシェアする機会を創出することにより、日本のカラーデザイン全体の向上をめざしています。

COLOR Makes Value JAFCAは、色で新しい価値を創造します。




生活の中で志向される色彩は時代とともに遷り変わり、その時代の人々の意識を反映しています。私たちは優れたカラーデザインを広く伝え、情感豊かな生活の実現をめざしています。



開催スケジュール（エントリーから結果発表まで）



- 2024年9月2日 エントリー受付開始
広告協賛企業募集開始
- 2024年10月18日 エントリー受付締切
- 2024年10月18日 エントリー車両画像・プレゼンター画像
応募色解説書類等提出締切
- 2024年10月末 広告協賛企業募集締切
● 2024年11月初旬 ノミネート車両一般公開
- 2024年12月13日 学生交流タイム・公開プレゼンテーション・一般審査

10：00～12：00 会場：屋外展示場
13：00～18：00 会場：国際交流会議場
※エントリー数によって、時間が前後することがございます。




- 2024年12月14日 実車審査・結果発表

9：00～12：00 会場：屋外スペース
実車審査・投票

13：30～16：30 会場：2階ホワイエ（予定）、国際交流会議場
協賛企業の技術展示交流会、結果発表・表彰式



- 2025年3月20日頃発行予定『季刊誌流行色』に特集掲載。

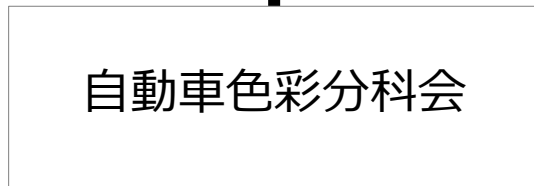
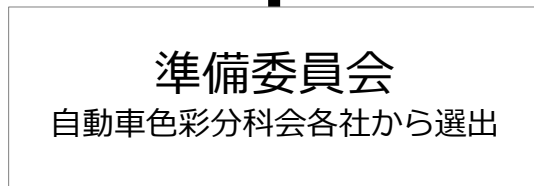
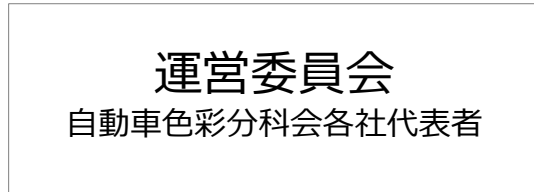
運営委員会 ※日本流行色協会 自動車色彩分科会メンバー企業から1名ずつ選出

幹事	吉富 京	日産自動車株式会社 グローバルデザイン本部 アドバンスドデザイン部 カラーデザイン デザインマネージャー
委員	菊地 秀樹	カワサキモーターズ株式会社 企画本部 デザイン部 CMF課 課長
	増田 茜	スズキ株式会社 商品企画本部 四輪デザイン部 先行デザイン課 主任
	大関 透	株式会社SUBARU 経営企画本部 価値づくり推進室 デザイン部 CMFデザイン課
	平井 伸明	ダイハツ工業株式会社 デザイン部 第1デザインクリエイト室 CMFグループ主担当員
	鈴木 みのり	トヨタ自動車株式会社 カラー&感性デザイン室
	坂田 裕基	株式会社本田技術研究所 デザインセンター モーターサイクル・パワープロダクツデザイン開発室 プロダクツデザインスタジオ チーフエンジニア デザイナー
	田嶋 暢子	株式会社本田技術研究所 デザインセンター e-モビリティデザイン開発室 テクニカルデザインスタジオ チーフエンジニア CMFデザイナー
	宇多川 舞	マツダ株式会社 カラー&トリムデザイングループ 主幹
	南 清隆	三菱自動車工業株式会社 デザイン・戦略部 マネージャー
	渡邊 祐也	ヤマハ発動機株式会社 プロダクトデザイン部CMFG&HMI Gr. グループリーダー
	並木 育男	ヤンマーホールディングス株式会社 ブランド部 デザイン部 副部長

準備委員会 ※日本流行色協会 自動車色彩分科会メンバー企業から1名ずつ選出

和田 あい（カワサキモーターズ㈱）、鈴木 千尋（スズキ㈱ 四輪）、荻原 貴美（㈱SUBARU）、
高尾 大地（ダイハツ工業㈱）、伊藤 なごみ（トヨタ自動車㈱）、武田 圭司（日産自動車㈱）、
秋山 ゆかり・平井 穂（㈱本田技術研究所）、細野 明洋（マツダ㈱）、佐藤 亜希子（三菱自動車工業㈱）、
溝越 万莉（ヤマハ発動機㈱）

<開催を実施する>



<賞を決定する>



審査委員 3名

自動車色彩分科会各社代表者 11名

一般審査委員 約100名





大日方伸 おびなたしん
株式会社積彩 CEO

1996年東京生まれ。慶應義塾大学環境情報学部卒業後、同大学政策・メディア研究科x-Designコース修了。
東京藝術大学芸術情報センター教育研究助手勤務後、2022年に株式会社積彩を創業。3Dプリンティングを駆使し、工法から色彩現象をアップデートする研究・制作を実践している。
主な受賞歴に2020年富山デザインコンペティショングランプリ、Innovative Technologies2022受賞など。



河口まなぶ かわぐちまなぶ
モータージャーナリスト

自動車ジャーナリストとして専門誌・一般誌・新聞・WEB等に寄稿。同時にラジオ・テレビ等に出演。2008年にYouTubeチャンネルを開設。その後チャンネル名を「LOVECARS!TV!」へ変更して以降活動を動画中心とし、YouTubeにおける自動車系ジャンルの先頭となり現在に至る。現在チャンネル登録者数は52万人。
1997年～日本自動車ジャーナリスト協会（AJAJ）会員
2002年～日本カー・オブ・ザ・イヤー選考委員
2023年～ワールド・カー・アワード選考委員



大澤かほる おおさわかほる
一般社団法人日本流行色協会 カラークリエイティブディレクター

長野県諏訪市生まれ。東京造形大学彫刻科卒業。就職情報誌営業、市場調査会社を経て現職。市場のカラー戦略、商品のカラーコンセプト作成、先行市場のディレクションカラー選定等のコンサルティングを主に「色ごとすべてお任せ」をモットーに、色彩教育、トレンドセミナー、執筆活動と幅広く活動中。インターカラー日本代表。

審査方法

カラーデザイナーによるプレゼンテーションと、実車により審査を行ないます。公開プレゼンテーション一般来場者、自動車色彩分科会代表メンバーの得点投票と審査委員の得点投票の合計、審査委員の審議によりグランプリを決定いたします。

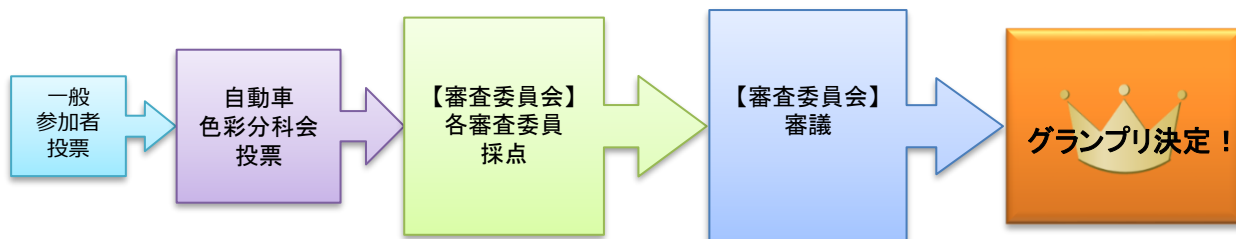
一般参加者は、選出した理由と共に1カラーデザイン※に投票します。

※会場人数により票数変更の可能性あり。

自動車色彩分科会代表メンバーは、持ち点30点を配分制で投票します。自動車分科会のプロの視点からグランプリに最もふさわしいと思うカラーデザインに20点以上、残りの点数配分は、各審査委員に委ねます。但し投票は最大3カラーデザインまでとします。

総ての投票が終了後に、審査委員は持ち点100点を配分制で投票します。広い視野からグランプリに最もふさわしいと思うカラーデザインに60点以上、残りの点数配分は、各審査委員に委ねます。但し投票は最大3カラーデザインまでとします。

※投票については、自動車色彩分科会メンバーは自社には投票できないこととします。



審査視点

今年最も魅力的なモビリティのカラーデザインは？

- 市場に影響を与えたか。
- モビリティのカラーデザインとして企画／発想が優れているか。
- デザインの企画／発想が他業種の手本となりえるか。
- 従来にない色域に挑戦して成果をあげているか。
- 狙い通りのカラーが表現されているか。
- モビリティ全体でカラーの調和が考えられているか。

発表及び授賞

審査終了後、会場にて即日発表

応募資格	<p>①カラーデザイン開発に最も注力した、日本国内市場に向けて販売されるモビリティのカラーデザインで、2023年12月14日～2024年12月末日までに、一般消費者が購入(リース)できる旨を発表しているモビリティであること。</p> <p>②日本国内市場向けに、生産、販売、輸入されたカラーデザインであること。</p> <p>③審査当日に実車を展示できること。</p>
応募方法	指定のエントリー申込書に必要事項を記入の上、FAXまたはメールにて事務局までお送り下さい。
受付期間	2024年9月2日～2024年10月18日
応募締切	2024年10月18日
応募費用	JAFCA自動車色彩分科会メンバー ￥605,000(税込) 【費用に含まれるもの】 <ul style="list-style-type: none">・プレゼンテーション2点まで、展示台数2台まで（※会場により変動あり）・プレゼンター、審査委員を含む5名分参加費（プレゼンテーション～懇親会まで）。・展示台数3台目以降は1台につき四輪車￥165,000（税込）二輪車￥55,000（税込） ※ただし、会場により台数制限があります。
提出物	<ul style="list-style-type: none">・応募色解説書（指定フォームに記入）・応募車サイト用QRコードおよびURL（JAFCAサイト・ポスター掲載用） ※色はモノクロでお願いします。・エクステリア、インテリア高解像度データ （プレスリリース・Web等に掲載、解像度350dpi サイズ天地120mm以上の横位置）・カラーデザイナーの顔写真 （季刊誌『流行色』等で紹介、解像度350dpiサイズ縦60mm×横50mm以上）・カラーデザイナーのプロフィール （季刊誌『流行色』等で紹介300文字程度指定フォームに記入）・機器使用届出表
留意点	<p>※プレゼンテーションに使用する画像等は、著作権法に触れないものを使用すること。 （そのまま投影しても問題ない状態で提出すること。）</p> <p>※展示車両の搬入・搬出は自社で行なうこと。</p> <p>※展示車両に万が一の事態が発生しても、JAFCAでは責任を負えません。 保険をかける等、各社ご判断ください。</p> <p>※エントリー後のエントリー取り下げは基本的にお受けいたしかねますので、予めご了承ください。何かありましたら事務局までご相談ください。</p>
申込先	一般社団法人日本流行色協会 〒105-0012東京都港区芝大門1-1-33 三洋ビル5F 電話：03-6721-5120 FAX：03-6721-5175 mail：takeda@jafca.org

広報活動について

- ニュースリリース（開催告知・グランプリ授賞）をメール配信。（約450社）
- 季刊誌「流行色」に受賞結果の掲載。（購読数約1,000社）
- 一般誌、女性誌、車雑誌に案内、告知を配布。（約200社）
- 自動車記者クラブに、案内、受賞結果配布。（約40社）
- 美術館へ案内、告知を配布。（約20社）
- デザイン系大学、専門学校へ案内、告知、ポスター配布。（約80校）
- JAFCAウェブサイトにて無料で掲載。各社ウェブサイトへのリンク。

※本イベントにはマスコミ・各社広報誌の取材が入る場合があります。
 イベント会場で撮影された写真やイベント終了後お送りいただいたレポートは、
 新聞・雑誌・JAFCA季刊誌・Webなどに掲載される場合がありますことをご了承ください。

受賞社について

- 当該年度のグランプリを獲得したメーカーには、広告、宣伝等にその事実とオートカラーアワードのウィナーマークを使用できます。マーク使用については、別に定める表記基準に従ってください。

ロゴマーク使用について

- 当該年度のノミネートメーカーとJAFCA自動車色彩分科会メンバーは、広告、宣伝等にオートカラーアワードロゴマークを使用できます。表記については別に定める基準に従ってください。



ロゴマーク

Winnerマーク